地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）における徳島大学の取組

1　J-PEAKSとは

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（Program for Forming Japan’s Peak Research Universities（J-PEAKS））」は特長ある優れた研究を行っている大学を支援する文部科学省の事業で、国際卓越大学と共に、地域社会の課題解決と日本の研究力をけん引する研究大学群の一翼として発展することが期待されています。令和6年度は65件の応募の中から13大学が採択され、徳島大学もその1校に選ばれました。これまでにJ-PEAKSに採択されている大学は全国に25校あります。

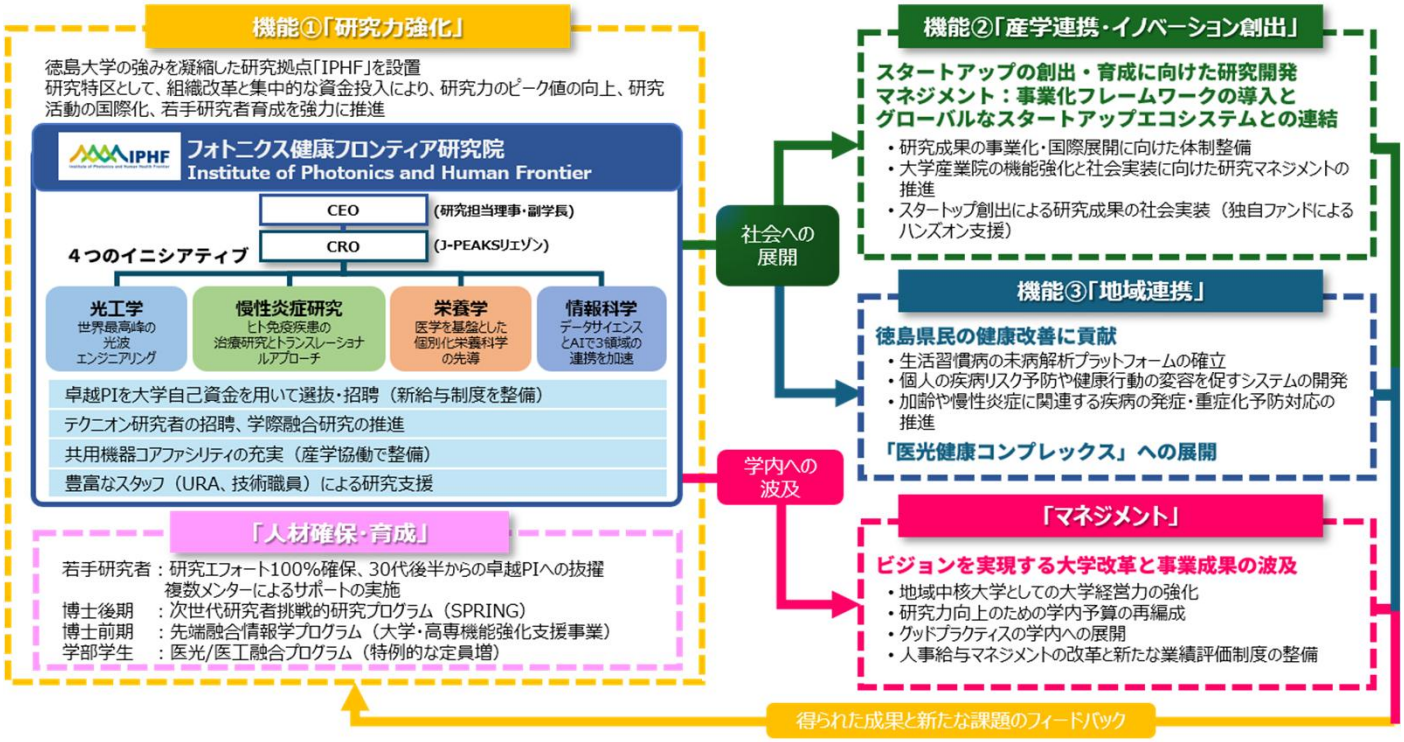
四国でJ-PEAKS採択大学は**徳島大学だけ！！**



2　取組の全体図

徳島大学は、10年後のあるべき姿（ビジョン）として「徳島大学に集結した4つの**イニシアティブ「光工学」「慢性炎症研究」「栄養学」「情報科学」**の知の融合を源泉とし、基礎研究と国内外でのスタートアップを核とした社会実装の循環経路を確立し、『**創造的超高齢社会の実現**』に資するイノベーションを生み出し続ける研究大学へと発展すること」を掲げています。

ビジョン実現に向けた「研究力強化」のために、学内初の研究特区「フォトニクス健康フロンティア研究院（IPHF）」を設置し、分野を超えた融合研究を推進しています。また、これまでの本学の強みを活かしつつ、IPHFで生み出された研究成果を地域・社会へ展開していくことで、「産学連携・イノベーション」「地域連携」を加速します。



3　研究支援・産官学連携センターの役割

研究支援・産官学連携センターは、大学で創出される多様な研究成果や知的財産を集積・利活用し社会課題の解決を目指して活動しています。徳島大学の大学発ベンチャー制度でこれまでに認定されているのは44件で、そのうち34件が活動中です（2026年9月末）。

株式会社amidex（アミデックス）は、徳島大学病院矯正歯科の渡邉 佳一郎講師と大学院医歯薬学研究部の保坂 啓一教授が研究成果を基盤に「歯を削らない治療で、世界に感動を！」と起業されました。次世代の歯科医療を実現した革新的なビジネスモデルは、多くの評価を得ており、地域発ディープテックとして存在感を示しています。

研究支援・産官学連携センター（RACO）は、IPHFとともに、学内一丸でJ-PEAKSのビジョンである「創造的超高齢社会の実現」に向けて、様々な取組を行っていきます。

センターのHPでは、URAが企画して「T-PEAKS」を連載中です。研究者や大学発ベンチャーのCEO等にインタビューした記事を紹介していますので、是非、ご覧下さい。





株式会社amidex（アミデックス）
URL：https://amidex.co.jp/　　所在地：徳島県徳島市　資本金：8,880万円



「T-PEAKS」amidex社伊原CEOにインタビュー詳細はこちらから

徳島大学 TOKUSHIMA UNIVERSITY